



目次

I. 2016 年度サイエンスメンター制度募集
開始→50 ページ

II. TED の記事を紹介いたします：片野晃
輔さん→51 ページ

III. 中高生のための科学自由研究ガイドの
レビュー→51 ページ

IV. Web ページ掲載中のメンターのコメント
紹介→52 ページ

V. 各研究グループのメール返信回数速報
→53 ページ

I. 2016 年度サイエンスメンター制度募集開始！

2015 年 9 月 8 日（火）に来年度のメンティー募集に向けて検討会が開催され、募集要項や応募用紙の内容が確定しました。昨年度から何が変わったのかお知らせします。

2015 年 9 月 8 日（火） 10:00～12:00 に日本科学協会内 プランニングルームにて来年度の募集についてサイエンスメンター制度検討会が開催されました。

今年度から一般公募となったメンター制度ですがまだまだ改良していく点がたくさんあります。特に今回は研究熱心な生徒を選考できる様にするのが重要課題となりました。

それを受けて今年度と大きく変わった点は選考が一次審査と二次審査になった事です。一次審査は書類選考、二次審査は面談となります。

次に応募条件や応募用紙の内容が変わりました。応募用紙の文字数を指定いたしました。応募条件では①必ず自宅等に PC があること。②メンターと積極的にコミュニケーションがとれる人です。

応募期間は 12 月 10 日～12 月 25 日（締切）としました。皆さんの学校の期末考査を避けてその期間としました。

すでにサイエンスメンター制度の Web 募集要項のページは更新しており、内容を確認することができます。

<http://www.jss.or.jp/ikusei/mentor/members.html>

このページから申請用紙（様式 1 と 2）をダウンロードできますがダウンロードページからも申請書類をダウンロードすることが可能です。

<http://www.jss.or.jp/ikusei/mentor/download.html>

今、制度を利用しているメンティーの後輩に興味がありそうな生徒がいたら声を掛けてください。



新しい申請用紙

II. TEDの記事を紹介いたします：片野晃輔さん

この記事は2014年11月29日に東京都千代田区にある3331 Arts Chiyodaにて開催された「TEDxKids@Chiyoda 2014」で当時高校2年生だった片野晃輔さんがスピーチしたことが掲載されています。

「医学研究に年齢制限はあるか？」



<http://logmi.jp/61053>
に掲載されている片野さん

8分間の発表時間内に、とても要領よく、わかりやすく発表をしています。研究などの発表の参考にもなりますので是非、ご覧ください。

記事の内容は下記のURLからご覧ください。

<http://logmi.jp/61053>

またこの記事を読んでサイエンスメンター制度の事を知っててもらっていたらと思わずにはいられませんでした。

このメンター制度を必要としている人に伝わる様にするのも協会として重要な仕事だと思っています。

III. 中高生のための科学自由研究ガイドのレビュー

Amazonに載っていた Science Mentor NewNO. 10で特集しました『中高生のための科学自由研究ガイド』のレビューをご紹介します。

日本の小中高生に向けて、もっと自分の好きなことに打ち込み研究する時間を与えて欲しい。

「やらされることだけやってればいい」なんて思う社会人を育てないで欲しい。

そのためには、好きなことを「研究」させるべきだと思う。

その子のレベルに合わせて、自分で好きにやっていいので。

そんな勉強を「大学に入るためには必要ない」って言う大人がいたら、その人の教育観は四半世紀遅れています。

日本の、夏休みの自由研究って同じことをやってくる子供がたくさんいますよね。

日本の自由研究の本って、この「研究ガイド」とまるで違いますよね。

日本の自由研究は、研究じゃないです。

この本は、教員に見て欲しいです。

IV. Web ページ掲載中のメンターのコメント紹介

サイエンスメンター制度の Web ページをリニューアルしてからメンター紹介のページではメンティーへのコメントを掲載しております。

本日はそのコメントをご紹介します。



Web ページのメンター紹介画面

* 波田野 彰先生

コメント:自然の法則をとことん自分のものにしていこう。

* 富永 敏弘先生

コメント:失敗したと失望しないで下さい。たとえ失敗に見えても、何か学べるはずです。

* 上野 聡先生

コメント:高校生の自由な発想で失敗を恐れず研究を楽しんで下さい。

* 三宅 亮介先生

コメント:分からないことを明らかにしていく難しさと喜びを経験してもらえるように、サポートしていきたいと思います。高校生の好奇心に関われることがとても嬉しいです。

* 松井 徹先生

コメント:やってみよう、そうすれば面白いことがみつかるでしょう。

* 坂本 正樹先生

コメント:なぜ?と思う素直な気持ち大切にしてください。一番大事なのはその好奇心です。

* 跡見 順子先生

コメント:これからのリーダーには自分をサイエンスする能力が必要です。若い人の感性に期待。

* 清水 美穂先生

コメント:米国で女子高生と夏の1ヵ月間、ガチで研究した経験があります。ガンバレ日本の女子!

* 高井 研先生

コメント:「オヤジの研究栄光時代はいつだよ... 助手の時か? オレは..... オレは今なんだよ!」

* 松山 洋先生

コメント:研究は「地道にこつこつ」「継続こそ力なり」でいきましょう。

* 山本 真行先生

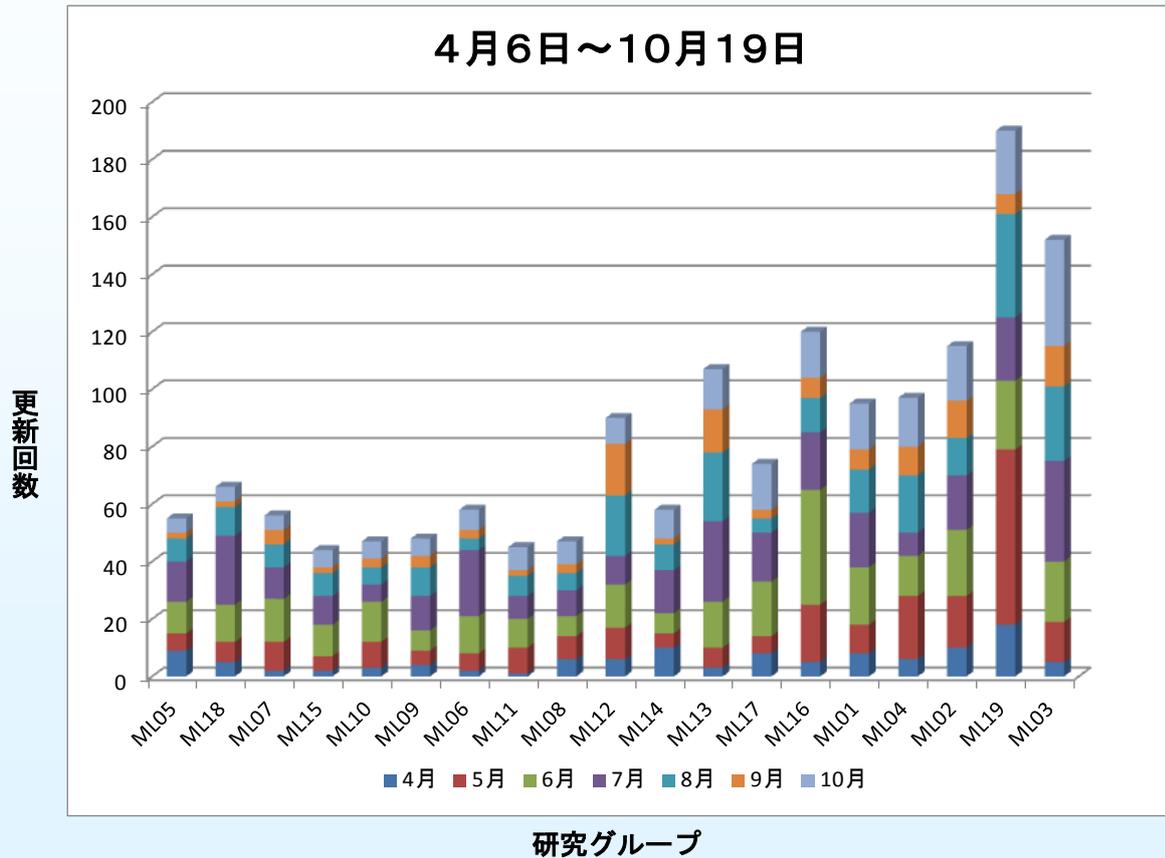
コメント:環境は与えられるものではない。自ら掴み取らねばならない。

(順不同)

V. 各研究グループのメール交信回数速報

10月19日までのメール交信回数をお届けいたします。

グラフは月ごとの総数で、今月のメール数の順に示しています。回数の中には事務局からの事務連絡等で配信したメールも含まれております。



お知らせ：この度、高校生が理科分野の研究成果を競う「第9回高校生理科研究発表会」（千葉大主催・朝日新聞社千葉総局などが後援）で今年度のメンティーの茨城県立並木中等教育学校・遠山大樹さんが「セイタカアワダチソウを利用した生物農薬の研究」という研究で千葉市教育長賞を受賞いたしました。おめでとうございます。

～事務局 加瀬より～

メンティー・先生・メンターのどなたでも、ニュースやニュースレターに関して、ご希望があれば遠慮なく事務局にご連絡下さい。また、こんな情報を載せたい・知りたいというご要望をお寄せいただいても結構です。

発行元： 公益財団法人 日本科学協会 企画室
サイエンスメンターニュース 第1巻 第11号

発行日：2015年10月22日

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F TEL:03-6229-5360 FAX:03-6229-5369

URL: <http://www.jss.or.jp/ikusei/mentor/>

E-mail: kikaku@jss.or.jp